

むかわ町と北海道鷓川高等学校との連携事業

「地域×高校×大学連携事業」：当事業は、本学が鷓川高校、むかわ町と「高・大・地」の3つの組織で協定を結び先進的な取り組みです。
※内閣府「関係人口創出・拡大のための中間支援モデル構築事業」に採択されました。

【第1回交流会実施】

日時：令和4年7月1日（金）16：00-17：25

場所：北海道鷓川高等学校

本連携事業の第1回交流会は、鷓川高校で行われている課題探究型学習「むかわ学」にファシリテーターとして参加する本学学生（当日参加は8名）と高校生が対面し、今後の合同活動に向け、コミュニケーションを図り、信頼関係を構築することを目的として実施されました。

高校生から、課題テーマを選んだ理由や実施方法等について説明がありました。高校生が地域課題へ真摯に向き合う姿勢に刺激を受け、大学生も各グループの取組が次のステップに繋がるよう、積極的に質問を投げかけたり、気づいたことを伝えたりする有意義な時間となりました。

今回の参加者は、むかわ町（教育長・職員）鷓川高校（校長・教頭・教員），札幌大学（教員・職員）の総勢40名で次回がとて楽しみとなる1日でした。

次回の交流会は、夏期休暇中の8月を予定しています。



↑お互いのプロフィールをヒアリング



↑グループに分かれ、テーマについて話し合い

《各グループの設定テーマ》

- ①スマート農業
- ②むかわでコスプレ
- ③特産物でクレープ
- ④ジップライン

活動スケジュール(予定)

【6月】

- ・オリエンテーション
- ・デジタル技術セミナー

【7月】

- ・探究学習（むかわ学）のファシリテート
現地訪問・リモート

【8月】

- ・探究学習（むかわ学）のファシリテート
現地訪問（宿泊）・リモート

【9月～11月】

- ・探究学習（むかわ学）のファシリテート
リモート

【12月】

- ・探究学習（むかわ学）「提言発表会」

〈参加学生コメント〉

「交流を始める前からおおよその計画が出来上がっていて純粋にすごいなと感じた。今回は後半駆け足ぎみになってしまったので、夏休み前にももう何回か交流の機会を持ちたい。今回の活動も一部の町の方々が協力をしてくれるという話は聞いたが、これらの施設とも連携して町をあげてのイベントのようにすればもっと注目度が増えて町外から来てくれる方も増えるのではないかなと思った。」（3年・Kさん）

「高校生の姿勢がとても良いなと感じた。質問をするとメモをしたり、気になったところを質問したりなど、高校生の熱を感じて自分達も高校生に失礼がないようにしっかりやらなければと感じた。夏休みにむかわ町に行った時にはむかわ町の人たちと交流ができると思うので、むかわ町の人たちはどんな人たちのか知りたいです。」（4年・Sさん）



「高校生と交流していると自分でも考えた事がない考えを知れたり、高校生が学んできた農家さんの声やむかわについてを知ることが出来て、いい刺激を受けることが出来た。むかわ町出身ではあるが、新たに知ることが多くあった。調べてみたいこともあったので、次の交流まで勉強したい。また、今回参加されている先輩方とも意見交流する時間を持ちたいと思った。」（2年・Kさん）

〔小山副学長のコメント〕

今回は、鷓川高校が進めている4つの「むかわ学」に、札幌大学の学生が参加し、取組の共有を図った。今回の連携を支援してくれている中間支援団体の皆様のご協力のもと、90分の短い時間を有効活用できた。